

1・17 今思うこと

僕は、「入浴に笑顔、ひとときの姿」という言葉が残りました。なぜその言葉が残ったかというのと、震災当日に、水道が断水し、水が使えないため、給水車が来たことにより、入浴できたことを思い出したから、この言葉が心に残りました。

また、僕の情報から、公共交通機関にも、すごく酷い影響を与えたことも、南側渡り廊下の入り口にはってあるポスターを見てわかりました。

1・17今思うこと

自分は阪神・淡路大震災のことは知っていたけど何が起きたとか詳しいことは知らなかった。けど話を聞いてこんなことがあったとかがつらい思いをしたんだと勉強になりました。話を知らない人に語りつないでいけば知らない人が次の人に話したりなどみんなが知っていけばいいと思いました。

ありがとうございました。

1・17 今思うこと

僕は、地震のことについてあまり知りません。どのように揺れ、どのような影響をもたらすのか。テレビや、ネットではみたことがあります。実際には経験したことがないので、今地震が起きると考えると恐怖でしかたありません。

三好正文さんは、本物の地震というのを経験し、今日、僕達に教えてくれました。とてもすごいことだと思いました。

次行動をするには僕達若者だと思っています。地震を経験していなくても、地震がどれだけ恐ろしく怖いものなのかは、よく知っています。南海トラフの被害を減らしていくために、地震について、沢山の人が知ってもらうこと、気づいてもらうことが僕達にできることだと思っています。

1・17今思うこと

震災について聞いて、震災のつらさ悲しさを感じることができたし、新聞を見て今まで知らなかった、震災の時大変だったことがわかりました。1、17は、たくさんの悲しいことがあってかわいそうだなあと思いました。この震災のつらさを自分たちで語り継ぐことができたらいいなと思うし、次、震災が起こっても僕たちが語り継ぐことができれば、震災による被害を出すようなことがなくなる思いました。震災について教えてくださりありがとうございました。

1・17・今思うこと

当時の貴重な体験を話してくださり、ありがとうございました。

阪神・淡路大震災が大きかったことを改めて感じました。
これまでに学習したことはありますが、知らなかったことが
たくさんありました。

私は、大きな災害に出会ったことはあまりないけど、災害を
よく知らない子や、経験していない子に伝えたいと思いまし
た。

今できることは、近くの人やみんなと仲良くしたり助け合っ
たりすることだと思いました。

もうすぐ中学生になるので、もし災害などが起きたら小さい
子などを助けたりしようと思いました。

1・17今思うこと

今日、阪神・淡路大震災のお話をさせていただいてありがとうございました。阪神・淡路大震災は知っていたけどあまり詳しくは知らなかった。けど、三好さんのおかげで初めて知ることがいっぱいあって色々勉強になりました。それと今日中崎小学校に来てくださってありがとうございました。そして校長先生も授業してくださったり、三好さんを中崎小学校に招いてくれてありがとうございました。

1・17・今思うこと

この一つの震災が28年絶えず、ずっと伝えられてきたのがすごい。

大変な時でもみんなに伝えないとという記者の人の思いがすごい。

復興への思いが強くてそんなに大切な場所なんだと考えられました。

死者も6434人と多くなかった方々が可哀想。

こんな貴重なお話をしていただきありがとうございました。とっても嬉しかったです。

想像以上に新聞から見つけることが多くてびっくりしました。

1・17今思うこと

今一番思うことは、正文さんが言ってたように、ガラスが割れて刺さったり、落ちたりする、本当に怖いことだけど地震こないと思って終わるんじゃないくて、正文さんが語り継いでくれたのを次は僕たちがいろんな人に語り継ぐことです。そして災害を止めることは無理だけど、防災など自分達にできることをしたいと思います。

1、17今思うこと

僕は、新聞を読んで被害額が13兆円もという記事が怖いと思いました。理由は、13兆もあるとマンションや飛行機も買える金額を失っているからです。

南海トラフ地震も怖いと思いました。高知県の津波が約31mもするのが

とても怖いと思いました。

災害時のことや避難場所を確認して、非常食を確保するのが大事だと思いました。自分は非常食を少ししか持っていないのもう少し増やそうと思いました。

1月17日は阪神淡路大震災が発生した日なので当時の人々の気持ち、地震がどれだけ怖いのかを、改めて考えようと思いました。そして、これから発生する大きな地震が起こった時について考えようと思いました。

新聞をたくさん見て思ったこと震災に関する新聞がたくさんありました。その中には悲しい記事もあり「うわあ」ともなりました。僕は三好さんの話を聞き思ったことは5時46分にたまたま2階にいて助かったことがびっくりしました。

今回はぼくたちのための授業をしてくださり本当にありがとうございました。

ぼくはこの話を家で家族に話たいと思います。ぼくが一番思うこと南海トラフ絶対来て欲しくないです。

1・17今思うこと

私たちが生まれていない頃大きな地震があった事を知り怖くなりました。戦争とは違い自然で起こることで、いつ地震が起こるか分からないということが怖いのです。写真を見るとガラスが割れたり、コンクリートが崩れたりしていて、恐ろしかったです。南海トラフ地震は前に自分で調べたことがあります。震度6～7にかけて揺れるそうです。今日聞いた話では津波高34メートルもくることが家ものみ込まれるので怖いのです。私もいつか大地震を体験するので、地震を知らない人たちに地震の恐ろしさを伝えられると良いです。校長先生の新聞を見て、昔の子供が書いた文からみんなが苦勞して今の綺麗な町ができているのかと思いました。

私は避難した人たちが過ごしている場所で病気で亡くなったという話が心に残りました。地震がおこっていなければ自分の家で温かいご飯を食べて友達などと喋ってから行けたのに。

地震のせいでこんな人たちにまで苦しい思いをしていたと思うと恐ろしいです。

私たちは幸せだと思いました。そこまで大きな災害体験したこともないし衣食住もそろっているからです。でも約10年後には南海トラフが来ます。私たちは身を守るために非常食などの確認を行うことが大切だと思いました。

1・17今思うこと

死者6434人も出た阪神・淡路大震災の中でガラスが割れたり、天井がくずれたり、ビルが倒れたり、危険だったけれど、新聞を読む人に少しでも安心してもらうためにがんばっていたのと、その時の出来事を語り継ぐと言うことをしていたのがすごいと思いました。神戸や淡路だけでなく明石も相当な被害を受けていることを知って、災害への対策を見直したいと思いました。今もコロナのえいきょうもあるし、「南海トラフ地震」という巨大な地震もいつか起こるのでより一層気をつけていきたいと思いました。三好さん、忙しい中、話をしてくださりありがとうございました。

1・17今思うこと

三好さんへ

阪神・淡路大震災は、とっても大きな震災とは知っていたけれど、これほどの被害と、亡くなった方が多いのはびっくりしました。南海トラフの地震は止めることはできないけど、それを備えることができるのは、自分達の手なんだなと思いました。今日はありがとうございました。

校長先生へ

当時の新聞をたくさん持ってきてもらって、わかりやすかったです。たくさんニュースに上げられていて、お風呂までが新聞に載るのはびっくりしました。1995・1・17のことは、これのから生まれてくる人に絶対に伝えないといけないなと思いました。今回は阪神・淡路大震災のことだったけど、他の震災のことも伝えないなと思いました。

1・17今思うこと

自分は、配ってもらった資料の災害は繰り返す「備え」にゴールはないという言葉に確かにと思いました。資料の写真を見るだけでも、阪神・淡路大震災の怖さがわかりました。

自分は、阪神・淡路大震災の時には、生まれてないけど教えてもらった事を忘れてはいけないと思いました。

怖いけど忘れてはいけないのは、その時に死者がでたり、いろんな人の思いがあるから忘れてはいけないと自分は、思いました。お話や、資料、新聞などでいろいろなことが知れて勉強になりました。

1・17今思うこと

大震災のことについて最初は「今更か」とも思ったが、内容を知ると大震災の悲しさ、苦しさ、寂しさを知ることができました。昔（1995、1、17～）の新聞からほぼ毎日大震災のことが書かれているという変化や、大震災が起こり、食糧がなくなって品薄状態になっていたとの変化もありました。この中で生きていける人々が素晴らしいと思いました。これからもいつ大震災が起こるかわからないと三好さんがおっしゃって、震災はこれから絶対起きることがわかって僕はこれから気をつけようと思った。阪神淡路大震災で、死者が6434人（明石市11人）もいたので驚いた。しかも、6434人の中で11人が明石の人なのも驚いた。正直、災害で帰らぬになるのは可哀想だと思った。これからは災害が起きたら窓や棚から離れた場所で避難しようと思いました。

1・17 思うこと

私は、阪神・淡路大震災の話を聞いて、人々の苦しさを悲しさが強く伝わりました。新聞を見ていて「涙こらえて復旧に全力」の言葉が印象に残っています。町の人たちはどんなに苦しくてもこの町を取り戻したいという思いで全力で復旧作業に取りかかったと思います。

私は、これから周りの人や家族に広めて少しずつこの阪神・淡路大震災のことが伝わればよいと思います。毎日の生活でも心がけて過ごしていきたいと思います。今回は、私たちのために話をして下さりありがとうございます。

1・17今思うこと

私は、まだ大きい地震で避難したり、
どうしたらいいのかという経験をしたり
したことがないので大きい地震が来たら
慌てて何もできないと思うけど、頑張っ
て命だけは守ろうと思いました。家に潰
されるなど怖い思いはしたくないです。
今日の話聞いて、感動することがいっ
ぱいありました。この地震を知らない子
がいたら教えたいと思います。

1・17 今思うこと

僕は、いろいろな記事を見たり、直接聞いてすごく怖い事、大変な事を改めて思いました。こんな地震があと数十年で起こると思えば怖い。けど、そのために備えて、家族、友達に教えてもらったことを伝えて、震災の恐ろしさを知ってもらい、また、いろいろな人に伝え、繋がればいいと思いました。

1・17今思うこと

阪神・淡路大震災が起きた時間が、午前5時46分52秒だったからみんな寝ていたと思う。だから、上からものが落ちてきたりして家族や友達を亡くした人たちが可哀想だなと思いました。

地震で店が崩れたり、家がなくなったりして大変だなと思いました。

この話を聞いて、阪神・淡路大震災って大変だったんだなと思いました。

地震ってこんなに怖いんだなとも、思いました。

1・17今思うこと

三好さんへ

資料を見て一番印象に残ったは天文科学館で理由はけっこう有名なあの天文科学館の時計が止まるほどの地震だったんだ……という驚きと、スマホの充電が切れた人やスマホが無い人は時間がわからないなか生活をしていたんだ…という驚きがあった。だから、一番印象に残った。他には「幸せを運べるように」の歌詞の明日への希望を胸に、が震災当時の希望についてを強調しているように感じて心にグッときました。

校長先生へ

どうにかして当時のことを伝えようとして新聞をとっていてくれてそのおかげで震災のことが詳しくわかりました。だから、これを次に繋げようと思いました。

あと新聞の内容で希望、勇気、祈りという言葉にグッときたり、他の記事には勉強より友人を心配には受験生もいるのに自分の未来より友人を心配と言うのは心に残りました。

これからも震災当時のことを次に繋げていきたい！！

私は話を聞いて、お母さんが言っていたことを思い出しました。それは、「寝ている間に起きたこと。いろいろなものが倒れ危険だったこと。何が起きているか、分からないこと。」。

冬の朝早くに何が起きているか分からず、すごく怖いなと思いました。また、これから起こる可能性がある「南海トラフ地震」は大きく多くの被害が出ないようにできる限りのことをしようと思います。非常持ち出し袋も用意しようと思います。

地震が起きた時、みんなで助け合うことが大事だと思います。一人で助からなくてもみんなですれば出来ると思うからです。地震が起きた後でもおそれずに、身近な人から助けたいです。いつもの恩返しが出来ればいいです。

地震による被害が多いことが知れた。

1・17今思うこと

僕たちは本当の地震や災害を経験したことがありません。身近な人が死んだり命の危機を感じたりしたことも一度もありません。だから、来るとわかっている南海トラフ地震、その実感があまり湧かないのです。だけど実際その状況にいた人の話と、その写真。それを見て初めてその恐ろしさと実感が湧いてきました。それは、メディアで見る災害のニュースを見るのより何倍も自分のこととして考えられるようなものでした。

人はそれが危険で備えをしようと思っても何十年もたつとそれが疎かになってしまいます。二十年以上たった今でも根気強く対策し続けることが災害の被害を少しでも抑えるのに必要だと思うんです。そしてその経験を後の人たちに伝え、繋いでいく。それが、僕たちにできる、そして僕たちにしかできないことです。